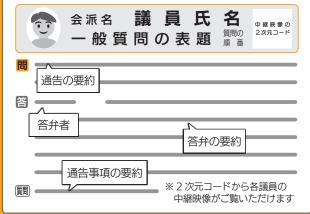
市政に関する一般質問

29名の議員が 一般質問を行いました。 ^{質問した議員が選んだ1問を} 掲載しています。





初雁自由政令会 小島洋一 小中一貫教育校の実現へ 2



<mark>問</mark>小中一貫教育校をどのように実現していこうと考えているのか。

図教育長 将来的な市立小中学校の適正規模および適正 配置については、審議会からの答申を得て、教育委員会 として策定する基本方針を基に検討を進めていく予定で ある。小中一体化することは一つの方向性として有効な 取り組みだと考えており、小中一貫教育校を実現する際 には、児童生徒にとって有効であるのかを検討し、児童 生徒と保護者のみならず、地域住民の十分な理解と協力 を得ながら、地域とともにある学校づくりの視点を大切 にして、進めていく。

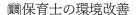
燗これからの小・中学校



川越志政会 松本 きみ 保育士の環境改善4



間保育所等における継続的な経営情報の見える化が施設の運営や保育士の処遇改善にどのような効果があるのか。 図こども未来部長 経営情報の見える化により、各施設の職員配置の状況やモデル給与といった職員給与の状況などが公開されるため、保育士をはじめとした求職者にとっては、勤め先を選択する際の意思決定の助けになるものと考える。また、経営情報の見える化が進むことで、施設や事業者においても、自らの施設や事業に対する分析と改善が図れるため、保育士の処遇改善にも良い効果を及ぼすものと期待している。





初雁自由政令会 **江 田 崇** 伊佐沼へのアクセス向上策 1



■にぎわい創出のため、伊佐沼北側のグリーンツーリズム拠点施設と、観光客が多い本丸御殿との間の約2キロメートルが生命線だ。アクセス向上策についての考えは。 図産業観光部長 本施設最寄りのバス停は、市道0001号線沿いにある川越シャトルのグリーンツーリズム拠点施設前バス停となっている。また、本施設から徒歩で約10分の県道川越上尾線沿いに東武バスの鴨田バス停もある。これらのバスを利用して来場する人は少ないので、バスでも行ける施設であることの周知や分かりやすい案内図等の作成など、公共交通機関を利用したアクセスの認知度向上に向けた取り組みを検討したい。

剛グリーンツーリズム拠点



初雁自由政令会 **牛 窪 喜 史** 多機能トイレを補助犬に 3



問設置が進んでいる多機能トイレを補助犬が利用できるようにすることで、補助犬ユーザーも安心して市の施設を利用できると思うが、市の考えを伺う。

宮福祉部長 多機能トイレは、厚生労働省の補助犬ユーザー受け入れガイドブックにおいても、補助犬の使用を想定しているため、多機能トイレが使用できることについて、補助犬ユーザーや施設管理者等に適切に周知していく。一方、屋外で補助犬の排せつを希望している場合もあるため、補助犬ユーザーの希望に応じた案内となるよう努めていく。

剛補助犬用トイレ

剛本市の夏のイベント



初雁自由政令会 小 林 範 子 歴史建造物の民間連携活用 5



問民間事業者が歴史的建造物を整備し、活用することで、 地域の活性化につなげられないか、市の考えを伺う。

宮総合政策部長 歴史的建造物と街路等の公共空間が一体となったまちづくりは、歴史的風致の維持向上、にぎわいの創出、地域の魅力向上につながっている。一方、建物所有者は活用策の検討や維持管理が負担となっている。市では歴史的建造物再生・利活用マネジメントサイクルによる支援体制を構築した。民間事業者による歴史的建造物の環境整備・活用を行政や金融機関が支援することは、多くの人が集い行き交う魅力あふれるまちづくりを進める上で、効果的な選択肢の一つと認識している。 **同**伝建地区周辺の歴史遺産